

麻酔科蘇生科

専門領域：麻酔科蘇生科

後期研修カリキュラム概要

1. 研修目標

最初の目標は、国家資格である麻酔科標榜医取得であり、前期研修中の麻酔科研修内容に応じて、後期研修初期の1年半～2年間は各種の麻酔管理を幅広く学び経験することを目標とする。

標榜医資格申請に十分な症例を計2年間で経験したのちは、習得した手技のさらなる向上を目指して経験を重ねると同時に、救急、集中治療、ペインクリニックに関する経験を深めてゆき、麻酔科専従5年ののち麻酔科専門医取得を目指す。

2. 研修計画

日本麻酔科学会が定める教育ガイドラインに準じた知識技術の習得を目標とする。

3. 麻酔科専門医

a) 麻酔科標榜医の取得条件

2年以上にわたり麻酔科指導病院で麻酔に専従、または
2年以上にわたり300例以上の幅広い麻酔管理を経験したのち
厚生労働省に必要書類を提出し書類審査を経て認定。

b) 麻酔科専門医の取得条件

麻酔科学会に所属し、5年間の麻酔関連分野専従を経て受験資格を得る。

連絡先／担当者 教授 岩 崎 寛

hiwasaki@asahikawa-med.ac.jp

電 話 0166-68-2583